

キャンプファイアー



国立淡路青少年交流の家

キャンプファイアー

■ 概要

たき火を囲んで行われる活動です。
ファイアー場は、吹上浜に3か所、キャンプ場に1か所あります。

■ ねらい

- ◆ 友情、親愛を育む。
- ◆ 異年齢とふれあい尊敬、思いやりを育む。
- ◆ 自然への畏敬の念、感謝の心を育む。
- ◆ 自分自身を振り返る。

■ 準備物

	準備物	必要数
1	●薪・柶木(購入可能)	必要分
2	●軍手(ファイアーキーパー用)	
3	●ライター	
4	○灯油(購入可能)	
5	○新聞紙	
6	○音楽プレイヤー	
7	☆ワイヤレスアンプ	1台 (マイク2本)
8	☆トーチ棒	1団体 10本まで
9	☆コードドラム	1台
10	☆バケツ	1個

- 必要なもの
- あると良いもの
- ☆ 交流の家にあるもの

■ 指導者、人数、費用など

対象	小学生以上	
指導形態・費用	外部指導(研修指導員) ※活動の約30分前に打合せあり	1,000円/30分 (通常90分から) ※打合せ時間含む
	団体指導者による指導	無料
人数	4~400人(場所によって異なります)	
実施可能時間	18:00~21:00	
場所	吹上浜(3か所)	
	キャンプ場(1か所)	
時期	吹上浜	3月頃~11月頃
	キャンプ場	1年中

■ 料金表 (H30年4月現在)

薪	1束	350円
柶木	1束	450円
灯油	1リットル	130円

■ 服装

火を扱う際に安全な服装

■ 展開

	活動	研修生の動き	団体指導員の動き
準備	準備	・(準備の補助)	・薪、灯油を注文している場合は、食堂売店で受け取る。 ・トーチ棒等必要物を事務室で受け取る。 ・薪を組む。 (吹上浜の場合は、蓋を外したファイアー台の上で組んでください。)
活動中 90分程度	キャンプファイアー	・活動	・プログラムを進行する。
片付け	片付け	・(片付けの補助) ・施設内に入る際に、靴についた砂を落とす。	・ファイアー台の蓋を閉める。 (燃え残った薪の火は消さないでください。) ・使用した道具は元の位置に返却する。 ・余った薪、灯油は、翌日食堂に返却する。 (束のままの薪、使っていないトーチ棒は、返品することができます。)

■ 留意点

- ・ 火の取扱いに注意する。

■ 雨天等による中止時の対応

- ・ 研修室が空いていれば、キャンドルのつどいや、レクリエーション等への変更が可能です。
(雨天が予想される場合は、前日にプログラムの調整を行います。
キャンドルのつどいに変更する場合は、ローソクやアルミホイルを教材申込書にて、食堂に申込んでおく必要があります。)



